

気負わない雰囲気で活動を。

まちあそび部に参加して、普段の学校生活では体験できない、いろいろな年代との関わりがあったいいなと思います。私は、縦の関係ではなくて、フレンドリーな関係の活動が面白いと思います。まちあそび学会でボードゲームをやったときも、老若男女問わず気負わないで関わることができました。



燕市役所まちあそび部 大田 有美さん

これからも、そんな関係をまちあそびでやりたいと思います。その方が、企画する私たちも参加する人たちも楽しいのではないかと思います。

作戦を練るのが楽しい。

この活動は、日常であまりできないことに挑戦できることが魅力です。決め事のある会議というより、あそび感覚で作戦を練るという感覚が楽しいです。普段の生活では、作戦を練るといいう作業や感覚は基本的にはないので、一から積み重ねて、新しい発見をしたり仲間と反省したりするまちあそびの過程が好きなんです。



燕市役所まちあそび部 金泉 幸輝さん

今後は、まちあそび部フレンドの販売やコーヒー店の一日店長、作戦をしつかり練ったスポーツ大会をやりたいと思います。

これからやりたいこと。

プロジェクトがスタートして2年半、いろいろな“まちあそび”をやってきました。メンバーにこれからやりたいこと、コーディネーターに今後の展望を聞きました。

楽しさや意義を言語化する。

今回のまちあそび学会で、これまで取り組まれてきた「まちあそび」の楽しさや意義を改めて実感することができました。特に重要だと感じるのは、振り返りをするところ、あそびのプロセスに潜んでいた学び・発見を言葉にし、みんなで面白がることです。

今後は、まちあそび部の楽しさや意義を魅力的でわかりやすく言語化し、発信できるようにすることで、もっとたくさんの方の高校生や大人を「まちあそび仲間」にできるといいなと思います。



燕市役所まちあそび部「コーディネーター」 若新 雄純さん 木村 紀彦さん

まちが好きになるきっかけになればいい。

燕市役所まちあそび部は、地域の課題解決を目的とした「まちづくりの場」というより、あそびを通じた活動から学び、心がけができる「人材育成の場」であると考えています。

実際、参加している高校生は、大人へと成長していく過程において、まちあそび部の活動で経験を積み、普段の学校生活では広げることができない『つながりの輪』をつくり、多くの学びを得ています。

また、自由な発想で、「大人の当たり前」から逸脱した、他愛もないことを受け入れることで、未来を担う若者が、まちを好きになってくれるのではないかと思います。これからも、若者の思いをしつかりと受け止め、ともに力を合わせながらまちあそびを全力でサポートしていきたいと考えています。



地域振興課 交流推進係 坂内 未央 主事



ふるさとづくり大賞を受賞しました。

燕市役所まちあそび部の取り組みが、総務省が主催する令和4年度ふるさとづくり大賞において、地方自治体表彰（総務大臣表彰）を受けました。

つばめ若者会議事業が始まってから10周年を迎える2023年にうれしいお知らせとなりました。表彰式は、2月10日(金)に都内で予定されています。表彰式の様子は、ホームページにてお知らせします。

ふるさとづくり大賞とは

全国各地で、それぞれの心を寄せる地域「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体、個人を表彰することにより、ふるさとづくりへの情熱や想いを高め、豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的に、昭和58年度から実施されています。都道府県から推薦のあった団体、地方自治体および個人の中から、総務大臣が受賞者を決定します。

まちあそび部メンバー募集中!

ま部ダチになって一緒に楽しもう!



対象 市内在住の高校生か市内高校に在学中の高校生

内容 まちの資源を使った活動「まちあそび」を行い、まちの魅力を発掘します

■申込方法: メンバー申込フォーム (右の二次元コード) か下記よりお申込みください。

■申込先: 地域振興課 交流推進係 ☎ 0256・77・8364 wakamono@city.tsubame.lg.jp

